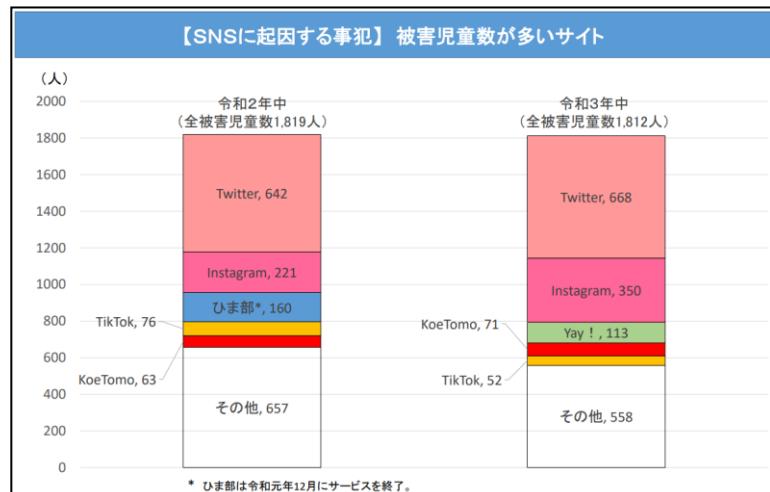


「そのつぶやき」って、大丈夫？ ～SNS上の知人による誘い出し～

「Twitter（ツイッター）」は自分の趣味や興味のあるものでユーザー同士がつながり、全く知らない人とも交流が図ることができる人気のSNSです。しかし、令和3年中にSNSを利用して性犯罪などの被害者となった18歳未満の子どもが一番多かったサイトです。（全体の36.9%）

ネットだけの交流では、顔、姿、気持ち、メッセージどれも本物かどうかわかりません。リアルな生活で受けたストレスをネットにぶつけることで、自分の気持ちをコントロールしようとしても少なくありませんが、そのような心理状態や判断の甘さを狙って近づいてくる大人もいます。



ネットで出会った相談相手に会いに行き



※ DMIは「ダイレクトメッセージ」。複数の人たちとやりとりする場でのメッセージではなく、個人同士が直接やりとりできるメッセージ機能。

辛いことが続き、SNSにつぶやいていたDさん。
気持ちが落ち着くメッセージをくれる人に出会い、
DMでやりとりするうちに、会いに行くことになりました。

そのまま連絡がつかなくなってしまった



出かけたきり家に帰ってこなくなり、家族が警察に相談。誰にも言わずに会いに行ったことは、DさんのSNSの記録を確認して初めてわかったのです。

★解説

○知らない人の方が便利？

ネットだけでやり取りしている人なら、余計な検索がされずに済み、都合がいいだけではありませんか？

○どうしてもSNSを使うなら

中には親身になってくれる人もいますが、上辺だけの人も多くいます。「深入りしない」「DMを警戒し、個人的なやり取りはしない」を徹底しましょう。

○親身になってくれる人に

知られたくない、心配をかけたくないと思っても、一番安全な身近な人に話をしてみましょう。

＜参考＞ • インターネットトラブル事例集（2022版）

https://www.soumu.go.jp/use_the_internet_wisely/trouble/

• 警察庁なくそう子供の性被害 少年非行、児童虐待及び子どもの性被害

https://www.npa.go.jp/policy_area/no_cp/uploads/R3kodomonoseihigaigraph.pdf